

大垣市民病院治験審査委員会議事概要

会議名	治験審査委員会		
開催年月日	2025年 8月 28日 (木曜日)	17時00分から	17時45分まで
開催場所	図書館 大会議室		
委員長	北畠 秀介 印		
出席者名	<p>(○) 北畠 秀介 (○) 小島 大英 (×) 吉岡 直輝 (○) 木村 美智男 (○) 橋本 智子 (○) 日比 香 (○) 伊達 利騎 (○) 東浦 亜季 (○) 安田 東始哲 (○) 平手 賢治 (○) 鈴木 宣雄</p> <p>作成日 : 2025/9/2 * 上記出席者のうち各審議案件に関連する者はその審議採決に参加していない。</p> <p>以上 10 名</p>		

1

議題名	日本人の肝腎症候群 (HRS) 参加者を対象にしたテルリプレシンの有効性及び安全性を評価する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験		
成分記号	IK-4001	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	肝腎症候群	研究依頼者	シミック株式会社
審議内容	新規試験		
審議結果	承認		

2

議題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による未治療の高リスク大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象にした BMS-986369 の第3相試験		
成分記号	BMS-986369	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	未治療の高リスク大細胞型B細胞リンパ腫	研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	実施状況報告、重篤な有害事象に関する報告および安全性情報		
審議結果	承認		

3

議題名	Regeneron Pharmaceuticals, Inc. の依頼による再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした LINOSELTAMAB をエロツズマブ+ ポマリドミド+ デキサメタゾンの併用療法と比較した第 III 相試験		
成分記号	Linoseltamab (REGN5458)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.
審議内容	実施状況報告、一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

4

議題名	治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社の依頼による、症候性心不全を対象とした Vicadrostat (BI 690517) の第 III 相試験		
成分記号	BI 690517	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	LVEF が 40%以上の心不全 (NYHA 機能分類 II~IV)	研究依頼者	IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

5

議題名	中等度又は高度の肝線維化が認められる NASH/MASH 肝疾患有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験		
成分記号	Survodutide (BI 456906)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	肝線維化ステージF2 又はF3 の非肝硬変性 MASH	研究依頼者	(治験国内管理人) パレクセル・インターナショナル株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

6

議題名	NASH/MASH 肝硬変の肝疾患有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験
-----	--

成分記号	Survodutide (BI 456906)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	代償性の非アルコール性脂肪肝炎／代謝機能障害関連脂肪肝炎(NASH/MASH) 肝硬変	研究依頼者	(治験国内管理人) パレクセル・インターナショナル株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

7

議題名	結節性痒疹を対象とした Rocatinlimab の第 III 相試験		
成分記号	Rocatinlimab (AMG 451)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	結節性痒疹	研究依頼者	協和キリン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

8

議題名	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による JNJ-78934804 の後期第 II 相試験		
成分記号	JNJ-78934804	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

9

議題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往を有する患者を対象とした TQJ230 の第 III 相試験		
成分記号	TQJ230	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心血管疾患	研究依頼者	ノバルティスファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

10

議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による心不全の発症リスクが高い患者を対象として baxdrostat とダパグリフロジンを併用投与したときの心不全の新規発症及び心血管死のリスクを検討する第 III 相試験		
成分記号	Baxdrostat／ダパグリフロジン	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	T2DM、高血圧及び心血管疾患の既往を有し、心不全の確定診断がない方	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

11

議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道接合部がんを対象とした デュルバルマブ の第 III 相試験		
成分記号	デュルバルマブ	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	胃及び胃食道接合部がん	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

12

議題名	CLDN18.2 陽性の進行／転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象として AZD0901 単独療法と治験責任（分担）医師が選択した治療を比較する第 III 相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験		
成分記号	AZD0901	開発の相	第 III 相臨床試験
対象疾患名	胃、胃食道接合部腺癌	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

13

議題名	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心不全および炎症を有する患者を対象とした ziltivekimab の効果をプラセボと比較検討する第 3 相試験		
成分記号	Ziltivekimab	開発の相	第 III 相臨床試験
対象疾患名	全身性の炎症を有する HFm r EF 又は HF p EF	研究依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

14

議題名	潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する第 III 相多施設共同長期継続投与試験		
成分記号	A B T - 4 9 4	開発の相	第 III 相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	Abbvie 合同会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

15

議題名	中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウパダシチニブの第 III 相無作為化プラセボ対照二重盲検試験		
成分記号	ウパダシチニブ	開発の相	第 III 相臨床試験
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

16

議題名	潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験		
成分記号	risankizumab	開発の相	第 III 相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

17

議題名	アルコール性肝障害患者における NNC0194-0499 単独療法、cagrilintide 単独療法、セマグラチド単独療法又はこれらの併用療法の肝障害及び飲酒に対する効果		
成分記号	NNC0194-0499	開発の相	第 II 相臨床試験
対象疾患名	アルコール性肝障害	研究依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

18

議題名	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験		
成分記号	NN9535	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	非アルコール性脂肪肝炎	研究依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

19

議題名	Regeneron Pharmaceuticals, Inc. の依頼による主に未治療の発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象とした pozelimab 及び cemdisiran 併用の第 III 相試験		
成分記号	REGN3918、ALN-CC5	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	発作性夜間ヘモグロビン尿症	研究依頼者	Regeneron Pharmaceuticals, Inc
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

20

議題名	日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験		
成分記号	Ozanimod	開発の相	第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	セルジーン株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

21

議題名	肝硬変前の非アルコール性脂肪肝炎 (nonalcoholic steatohepatitis: NASH) 成人を対象に MK-6024を投与した際の有効性及び安全性を評価する後期第Ⅱ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験		
成分記号	MK-6024	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	非アルコール性脂肪肝炎	研究依頼者	MSD 株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

22

議題名	有効な治療法がない又は他の治療法が適さない再発・難治性多発性骨髄腫患者を対象としたベランタマブ マホドチンの拡大治験		
成分記号	GSK2857916	開発の相	拡大治験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

23

議題名	他の LUSPATERCEP (ACE-536) 臨床試験への参加歴を有する被験者を対象とした長期安全性
-----	--

	を評価する第3B相非盲検単群継続試験		
成分記号	ACE - 536	開発の相	第Ⅲb相臨床試験
対象疾患名		研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

24

議題名	骨髓増殖性腫瘍関連骨髓線維症患者を対象としたLuspatercept (ACE-536) の第3相試験		
成分記号	ACE-536	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	赤血球 (RBC) 輸血を必要とする、ヤヌスキナーゼ 2 (JAK2) 阻害剤を投与中の患者での骨髓増殖性腫瘍 (MPN) 関連骨髓線維症 (MF) に伴う貧血	研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

25

議題名	BeiGene Japan 合同会社の依頼による再発／難治性マントル細胞リンパ腫成人患者を対象とした BGB-11417 (Sonrotoclax) とザヌブルチニブの第Ⅲ相試験		
成分記号	Sonrotoclax (BGB-11417) ザヌブルチニブ (BGB-3111)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発／難治性のマントル細胞リンパ腫	研究依頼者	BeiGene Japan 合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

26

議題名	ファイザー株式会社の依頼による、多発性骨髓腫患者を対象としたエルラナタマブ (PF-06863135) の第Ⅲ相試験		
成分記号	PF-06863135	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髓腫 (抗 CD38 抗体およびレナリドミドを含む 1 ライン以上 4 ライン以下の前治療歴を有する)	研究依頼者	ファイザー株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

27

議題名	日本人急性骨髓性白血病患者を対象とした完全覚解達成後の維持療法としての経口用アザシチジンと最良支持療法との併用療法の有効性及び安全性を最良支持療法と比較する第2相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験		
成分記号		開発の相	第Ⅱ相試験
対象疾患名	急性骨髓性白血病患者	研究依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

28

議題名	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-9358の第3相試験		
成分記号	CC-9358	開発の相	第Ⅲ相試験
対象疾患名	好酸球性胃腸炎患者	研究依頼者	株式会社メディサイエンスプランニング (治験国内管理人)
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

29

議題名	中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたR07790121の第III相試験		
成分記号	R07790121	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎 (UC)	研究依頼者	中外製薬株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

30

議題名	K-001(ペマフィブラーートとトホグリフロジンの併用療法)の第Ⅱ相試験		
成分記号	K-001	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	非アルコール性脂肪肝炎	研究依頼者	興和株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

31

議題名	中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象に lutikizumab による導入療法及び維持療法の安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化試験		
成分記号	Lutikizumab (ABT-981)	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

32

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたヒト化 GPRC5D×CD3 二重特異性抗体 talquetamab の第1/2相, first-in-human, 非盲検, 用量漸増試験		
成分記号	JNJ-64407564	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

33

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫を有する日本人患者を対象としたヒト化 BCMA×CD3 二重特異性抗体 JNJ-64007957 の第1相試験		
成分記号	JNJ-64007957	開発の相	第Ⅰ相試験
対象疾患名	再発又は難治性多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		

審議結果	承認
------	----

34

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象として teclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤の併用 (Tec-Dara) とダラツムマブ皮下投与製剤、ポマリドミド及びデキサメタゾン (DPd) 又はダラツムマブ皮下投与製剤、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (DVd) を比較する第3相ランダム化試験		
成分記号	JNJ-64007957	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発・難治性多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

35

議題名	抗CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む1~3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第3相ランダム化試験		
成分記号	JNJ-64007957	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

36

議題名	造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブ、ボルテゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用 (D-VRd) とボルテゾミブ、レナリドミド、及びデキサメタゾン併用 (VRd) を比較する第3相試験		
成分記号	JNJ-54767414-SC	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	造血幹細胞移植が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

37

議題名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報		
審議結果	承認		

38

議題名	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるPD-L1高発現で未治療の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法の第Ⅲ相試験		
成分記号	GSK4428859A (belrestotug) GSK4057190 (dostarlimab)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	非小細胞肺癌	研究依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議内容	終了報告		

審議結果	了承
------	----

39

議題名	Regeneron の依頼による好酸球性十二指腸炎併発又は非併発の好酸球性胃炎を対象としたデュピルマブの第 II/III 相試験		
成分記号	REGN668(デュピルマブ)	開発の相	第 II / III 相臨床試験
対象疾患名	好酸球性十二指腸炎 (EoD) 併発又は非併発の好酸球性胃炎	研究依頼者	Regeneron Pharmaceuticals, Inc
審議内容	終了報告		
審議結果	了承		

以上